

<https://www.youtube.com/watch?v=2U-3dsQpPZI&t=1s>

『世界秩序の再設定』聖書預言アップデートによろこそ。今日もまたたくさんの方のことを扱いますから、よろしければ本題に入りたいと思います。今日は、コロナウイルスのパンデミックによる「世界秩序」全体の再形成、再設定について お話ししたいと思います。今日お伝えすることについて、皆さんも ご自分で調べられるようお勧めするのを 前置きしておきます。私が共有するものの多くは、ちょっと重いと言わざるを得ません。でも、最後までお聴きくださるなら、これは非常に良い終わり方をします。非常に、非常に良い結末があります。しかし、今日お話しする内容の中には、非常に不穏なものもありますが、

「聖化されたかたちで」と言ってもいいかも知れません。しかし、皆さんベレア人のように、ご自分で真理の言葉を正しく説き明かし、聖書聖句を調べることをお勧めします。私はこの政治雑誌の不吉な記事から 始めたいと思います。タイトルは、「コロナウイルスは世界を永久に変える」さてどうやって？ この記事から いくつかの引用を聞いてください。引用します。

「この規模の危機は、良くも悪くも 劇的な形で社会を再編成する可能性がある。...私たちをもしかすると数か月も 自宅に隔離するかもしれない 世界的な新型コロナウイルスは、すでに（聞いてください。）... 私たちが政府と持つ関係、外界と持つ関係、さらには私たちの人間関係をも再設定している。...宗教的な礼拝は 違ったかたちになるだろう。」（引用を続けます）... すべての宗教は、不利な状況下で 信仰を維持するという課題に対処してきたが、...すべての宗教が同時にそうなったことはない。...隔離期間中の宗教は、（聞いてください。）聖職者の務めを果たすことや、信者間の交わりが 何を意味するのかという概念に 挑戦することになるだろう。」ワシントン・ポスト紙は、同様の記事を掲載しました。

「パンデミックの後に： コロナウイルスはどのように 私たちの生活を永遠に変えるだろうか。」その中で彼らは基本的に、私たちの生活、日常生活は、 私たちが想像もしなかったような方法で 変化するだろうと言っています。そして、私たちの生活は二度と 前と同じになることはない、と。これは、水曜日の Yahoo ニュース報道に 繋がります。「ゲイツ財団は、、、（ビル&メリンダ・ゲイツ財団の事です。）

世界 70 億人分のワクチンのために 世界的な協力を呼びかけている。」私がこれを言及したかった理由は、

ゲイツ財団の最高責任者マーク・スズマン氏の 気になる言及があるからです。彼の言葉を引用すると、「ワクチンが存在するまでは 通常に戻ることはない。しかし、劇的にそれを短縮する方法はない。」一引用終了— 記事の中で彼は、「最善の場合のシナリオ=12ヶ月、1年」と続けています。1年半、18ヶ月になる可能性が高いと。私は次のことについて言及することを躊躇しましたが 今朝早く、それについて祈った後、主が私に伝えるように仰っていると感じました。そうすることで、皆さんも これを吟味することを勧められます。私はその報道を昨日知ったばかりで、信憑性を検証する時間が足りませんでした。私が情報を引用するときは、常に正確でありたいと思っています。しかし、この特定の情報は、特許番号: WO 2020 060606 と関係があります。その特許番号は、世界秩序(WO) 2020 を表し、"666"という数字がある、という意見もあります。また、それは身体活動データを利用した「仮想通貨システム」と記載された特許です。それは、今日の仮想通貨に見られる「ブロックチェーン

ン技術」として知られているものを 取り入れることになるでしょう。これもビル・ゲイツのマイクロソフト特許で、ゲイツは2008年にさかのぼり、ベリチップメーカーの デジタルエンジェル社と提携しています。さて、私は、我々が実際に、この新世界秩序とそして、黙示録で預言されている 反キリストの現われを 目前にしていると提案します。それは、全てのレベルにおける、全ての領域を 再構築するかたちで実現するだろうと思います。政府の再構築。経済の再構築。

これがもう何十年も前から、世界政府に向けた世界的策略として 準備されてきたのを理解することが重要です。1957年のことですが、元ベルギー首相のポール・アンリ・スパークは、現在の欧州連合 (EU) となったものの原型を 設立した主要人物の一人でした。ところで、私はこれを 1~2週間前に引用したと思いますが、欧州連合は、このパンデミックのせいで 完全崩壊に近づいています。完全崩壊です。彼は欧州連合の元祖設立者の一人です。1957年のことですよ。彼の発言を引用しますが、「別の委員会はいらない。すでに数が多すぎる。...私たちが欲しいのは、十分に名声があり、全ての人々の忠誠を保持し、我々を この経済悪化という泥沼から引き上げる人物だ。」...そのような者を遣わしてくれるなら、その人物が神であろうと悪魔であろうと、我々は彼を受け入れるだろう。(1957)」次にこれは本当に興味深いです。それは実際、1999年の事、テレビニュース界の象徴、ウォルター・クロンカイトは、すでに引退していましたが、世界連邦運動協会グローバル・ガバナンス賞を受賞するために国連の部屋に現れました。グローバル・ガバナンス賞、1999年ウォルター・クロンカイトです。

受賞スピーチで、彼は次のように言いました。ー以下引用ー

「この困難な時代における人類の最優先事項は、効果的な世界律法システムを確立する事だ。...それは世界のすべての人々のために、正義と平和を保証する。...第一に、私たちアメリカ人は、私たちの主権の一部を放棄する必要がある。...それは、多くの人にとって 苦い薬になるだろう。...この必要性に賛同してもらうには、多くの勇気と多くの信頼、そして多くの説得が必要だ。」

「パット・ロバートソンは...」これも1999年です。パット・ロバートソン、CBN (クリスチャン・ブロードキャスティング・ネットワーク)ー以下引用ー

「パット・ロバートソンは数年前に著書を出した。...その中で、彼は『我々は世界政府を持つべきだが、救世主が来られる時にだけだ。』と言った。」皆さんもオンラインでご覧になれますが、その部屋には、笑いが沸き起こります。「彼が書いたのは、」ーウォルター・クロンカイトを引用中ー『その時以前に世界秩序を達成しようとする試みは どれも、悪魔の仕業に違いない。』再び、部屋には笑いが沸き上がります。そして、彼は次のように言います。ー引用ー

(ウォルター・クロンカイトの発言) 「さあ、私と一緒にやろう。私は喜んで、ここサタンの右手に座ろう。」それより9年前の1990年、よりもよって9月11日という日に、当時のジョージ・H・W・ブッシュ大統領は 合同連邦議会での演説でこう言いました。ー引用ー

「この困難な時代から、我々の第5の目的である 新世界秩序 (NWO)を出現させることができる。"新時代"へと。」もっと最近では、私は以下のことも引用しました。3月26日木曜日のことですが、ブレイキング・イスラエル・ニュースが、元英首相のゴードン・ブラウンの発言を引用しています。彼は、COVID-19に対処するために、世界の指導者たちに「世界統一政府」を形成するよう呼びかけています。理屈はこうです。

「これは世界的な危機であるから、世界政府を通じてのみ対処することが可能だ。」と。よろしい。

さて、これらすべてのことが 次の疑問を投げかけます。今の世界的な危機と、世界政府および世界的指導者を求める 世界的な呼びかけが… 疑問というのは、この危機が、反キリストと、前述の新世界秩序とを もたらすものなのかどうか？ 本当のところ、私たちの誰にも 確実に知ることはできませんが、しかし、これについて最後までお聞きください。日を追うごとに、実際にこれがそうであるかもしれないと 思われてきます。皆さん、私がこれを言うことに 飽き飽きしないでください。しかし、むしろそうなる事に 準備しておいて、そうならない方が、準備せずに、なってしまうよりも良い。私は、誰の血の責任も負いたがっていないことを 正当に責められても仕方ないと思います。それが何を意味するのか説明します。エゼキエル書にある”城壁の見張り人”のように。その見張り人は、何が来るのかを 人々に警告しませんでした。その人たちの血の責任は、その見張り人に問われました。なぜなら、その見張り人は 人々に警告しなかったからです。私は皆さんに警告しなければなりません。これが来ようとしているようであることを。何が起こるのか？ クリスマンにとっては、携拳です。クリスマンでない人にとっては、言葉にできない、考えられない程の恐怖、世界的な大惨事の破壊です。このすべてがそこへ向かっているというのが 私の信念です。それは、イエス・キリストの教会携拳を 指し示しています。それはいつでも起こり得ます。週ごとの預言アップデートを始めて以来 14 年間、私が毎週こう言っていることは分かっています。しかし、再度、私がこれを言うとき、どうかお聞きください。私は今の危機的状況にあって、今日ほど切迫感を感じたことはありません。その理由は、この前述の世界秩序全体の再設定が 最終的に実現されるからです。そして、それは、携拳の後の、患難時代に 「仕上げられる」とさえ言わせていただきます。言い換えれば、つまり ”今”、これが実現し始めているということです。ルカの福音書 21 章 28 節でイエスが仰っています。

### ルカの福音書 21

**28 これらのこと（今私がシェアした事柄が） が起こり始めたら、身を起こし、頭を上げなさい。あなたがたの贖いが近づいているからです。**

それは信者にのみ、当てはまります。あなたはこう言うかもしれません。「私はこれを見ていますが、私はクリスマンだとは言いません。」「私は自分が信者であるとは言いません。」と。私があなたに言いたいのは、あなたがこの動画を見ているのは、神があなたをこの動画に導いて下さったからだ、ということです。そして、あなたは手遅れになる前に、主を求めなければなりません。これが起こることであり、私はあなたに警告する必要があります。こう仰る方もいらっしゃるかもしれないと 私は痛感しています。「まあ JD 牧師、あなたは「オオカミが来る～」と 叫んだあの少年みたいですね。」～オオカミと少年～ の物語をご存知ですね？ 彼は「狼が来る！」と叫んだ。そして、オオカミは来なかった。

彼はまた「狼が来る！」と叫んだ。オオカミは来なかった。彼は 3 回目に「狼が来る！」と叫んだ。そして、誰も耳を傾けませんでした。しかしその時、狼が来ました。それを正当に非難されても 仕方ないのかどうか分かりません。しかしここに、私が知っていることがあります。私は、使徒パウロが、使徒 20 章で、狼について叫んだことを知っています。”羊の皮を被った狼が、容赦なく群れを荒らし回る！”

実際、使徒 20 章には、使徒パウロが、昼も夜も 3 年間、泣いていたと書かれています。なぜなら、彼は狼が来ることを知っていたからです。いいですよ。私は「狼が来る！」と叫んだ少年です。しかしここからが本題です。これについて考えてみてください。狼は来たんです。狼は実際に来たのです。私

は、"イエスが来られる"ことを あなたに言うために今日ここにいます。そして、それは私たちの誰もが考え、 想像するよりも早いかもしれません。クリスチャンが主のことを 真剣に考える時があったとしたら、クリスチャンでない人が 主との関係を正す時があったとしたら、それは今、今日です。バリー・マグワイアさんは、以前 この説教壇から話してくださったのですが、約1週間前、メールをくださったので、それを皆さんにシェアしたいと思います。デビッド・ウィルカーソンの預言の言葉です。彼はニューヨーク市のタイムズスクエア教会の 創設者兼牧師です。それは34年前の1986年のことです。バリーは、今主と共にいるデビッド・ウィルカーソンと 非常に親しい友人でした。彼の預言の声は非常に惜しまれています。バリーがデビッド・ウィルカーソンの話をして くれたんですが、それは本当に私を驚かせました。

つまり、それは私を 主の御前にひれ伏させたのです。彼が話してくれたのは、彼らが一緒に時間を過ごして 交わりを終えると、午後10時、午後11時頃ですが、デビッド・ウィルカーソンは 自分の部屋に行き、彼は朝の2時か3時まで祈るんだそうです。時には一晩中。そういうことを聞くと、「主よ。私を"祈りの人"にしてください。」 と思います。私は"祈りの人"になりたいです。とにかく、バリーはこのメールを送ってくれました。 預言的な言葉です。1986年のデビッド・ウィルカーソンから それを引用したいと思います。彼はこう言っています。 —引用—「世界に疫病がやってくるのが見える...バー(飲み屋)や教会や政府は閉鎖される。...疫病がニューヨーク市を襲い、今までにないような揺さぶりをかける。...疫病は、祈りのない信者を 過激な祈りと聖書へと強いる。...悔い改めが、説教壇に立つ神の人からの叫びとなる。...「第三次大覚醒」が アメリカと世界を席卷するだろう。」

この預言的な言葉が成就しようとしていることを お伝えします。これが最後の「大いなる覚醒」になるかもしれません。つい昨日、オンライン宣教師のリーダー パット・ペレイラからメールを受け取りました。彼女は私たちの グローバル・メディア・アウトリーチ・ミニストリーを リードしています。私たちには、愛情を込めて「オンライン宣教師」と 呼んでいる人たちがたくさんいます。彼らは、ウェブサイト検索に行くオンラインの人々に 応答し、導き、教え、そして、そのサイトで、 イエス・キリストの為の決断をするのです。彼女からちょうど昨日、メールが来ました。 "嬉しいニュース!" 「記録的な数の人々が主を求めています。この1週間で、グローバル・メディア・アウトリーチ・ウェブサイトには、1日に50万件以上の 福音への訪問がありました。世界中で1日あたり50万。皆さん、知ってください。地球の最果ての地で、人々は携帯電話やモバイルデバイスを使って、 アクセスすることができるのです。

そこでこのような数字が出ています。あり得ない数字が。今朝起きて、今日に備えて、心の準備を始めた時、私はちょうどこのことについて主に話しました。私がこれから言おうとしていることについて、ただ主に心を開きました。どうか知ってください。私のことを知っている人は ご存知だと思いますが、私は過度な大騒ぎや センセーショナルリズムには譲りません。私はまた、聖書の預言を教える 他の多くの方々がいることを知っています。彼らに私はとても感謝しています。しかし言わせていただきたいのは、、、 どうぞ辛抱ください。今は安全第一でいく時ではありません。だから私は今朝、主に尋ねました。そして、私が心の中で個人的に確信していることは、教会携挙のために、 主が来られるのが差し迫っています。そして、私たちが予期していない瞬間に 起こる可能性があります。今日にでも。それほど近づいているのです。なぜなら、これらのことのすべて.. ところで、私がお話しできたかもしれないことは 他にもまだまだたくさんあります。主がまた機会を与えてくだされば、 お話しするかもしれ

ません。ところで、今こそ、言っておくべきでしょう。何らかの理由でYouTubeチャンネルが消去されたり、またはシャットダウンされた場合、私たちは、神の恵みにより、できるだけ迅速に、教会のウェブサイト "calvarychapelkaneohe.com" でオンラインに戻れるようにします。でも、今日私がお話しすることもできたことが 本当にたくさんあるのですが...どのように言えばいいのでしょうか。。。では、こんな風に言いましょ。私はこうやってキリストにのもとに来たんです。私がイエス・キリストの救いの知識に至ったのは、最初にサタンが実在することを認識してからでした。私の結論は、もしサタンが実在するならば、それはイエスが本物でなければならぬことを意味している、というものでした。私はありがたくも、今日あなたの前に立っています。私はあなたに言います。この悪魔の策略は...そして、これは確かに悪魔の策略です。天にいる主権と暗闇の支配者によるもの。それは悪魔の策略であり、私たちはこれが起こると告げられました。それは実在します。現実です。そして、それが現実であり、これが現実なら、そして、そうなのですから、ということは、イエスは現実であり、イエスが答えであるということになります。そして、それは良いニュースです。そして、それは私が望む良い締めくくりです。私は前にも言いましたが、再び言います。やはり、皆さんに飽きてほしくないのですが、しかし、聖書の中で私のお気に入りの聖句の一つは創世記50章20節です。ヨセフが自分の兄弟たちに、パロに次いで世界で最も権威のある男として自分の正体を明かしたときに、彼は兄弟たちにこう言います。

**「あなたがたは私に悪を謀りました。...が(しかし)神は、それを、良いことのための計らいとしてくださいました。それは今日のように、多くの人が生かされるためだったのです。」 (創世記50:20)**

先週、情報や記事など、私が行なったリサーチの量は、本当に、私はもう圧倒されてしまいました。私はコンセンを抜いて、ただ主のところに行かなければなりません。「主よ、これは大変な悪です。」そして、彼は私に思い出させてくださいました...主があなたに思い出させるのに、あなたが自分で言ったことを使って思い出させなければならないのは、かなりまずいです。彼が私に思い出させて下さったのは、私がいつも話していることで、悪のために意図されたものが、神だけがお出来になれる方法で、善のために働かせるということ。この悪を、神は善いことのために働かせ、今日多くの人を救い、御国に導いておられるのです。すべての牧師に対し、特にこのような時のために、この日、まだ時間がある間に、明確な召しがあります。福音を伝えること。単純に福音を伝えること。イエス・キリストにある救いの良い知らせを伝える事です。それが私のやりたいことです。特に、このビデオをまだ見ている人のために、私が共有したことは、本当にあなたを震撼させました。それは良いことです。

唯一の希望はこの世にはないということをお伝えしたいと思います。それは、どんな世界政府にも、登場してくる世界リーダーにもありません。それは、偽キリスト、反キリストです。キリストの代わりの。

「ヨハネの黙示録」には、特に第6章から第19章まで、具体的に明示的に記述されています。イエス・キリストの教会が取り除かれた後に、全世界に降りかかることが、7年間の患難時代として知られる世界史上最後の7年間です。私は皆さんに解決策を与え、希望を与えたいのです。その解決策とは、イエス・キリスト、イエス・キリストの救いの知識です。これが福音です。「福音」という言葉は良い知らせを意味します。あなたの負債は全額支払われました。あなたは自由に行ける。どのような負債? 負債、罪の報酬です。イエスが来られて、あなたの代わりにあなたのために支払ってくださった

死の罰です。

彼は十字架につけられ、葬られ、3日目によみがえられました。そしてここに「良りよい」ニュースがあります。適切な英語ではないことを分かっています。しかし、ポール・ハーヴェイが言うように、「The Rest of the Story」/「話の続き」は、彼がいつか再び戻ってくるということです。そして、私はその日がもうすぐ、もうまもなく、もう戸口のところまで来ていると信じています。数年前、実際には2年以上前です。私は、今まで知らなかったような人類史の時代に突入していると感じました。そして福音を分かち合うだけでなく、イエス・キリストにある救いの良い知らせを分かち合うだけでなく、また説明すること、簡単で、子供でもわかるような説明をすることが私の仕事だと感じました。そこで私は「救いのABC」と呼ばれるものを見つけました。それを今、あなたと共有したいと思います。頭文字をとったものです。ABCと同じくらいシンプルな物です。私は決して誰の知性も侮辱するつもりはありません。イエスは仰いました。

**「まことに、あなたがたに言います。子どものように神の国を受け入れる者でなければ、決してそこに入ることはできません。」 (ルカ 18:17)**

子供がどれほど信じて疑わないか、ご存知ですね。これは「救いのABC」です。イエス・キリストを救い主、主として、子供のように単純に信頼すること。

A：自分が罪を犯したことを、Admit/認める または、Acknowledge/認識する。そして、あなたには救い主/救世主が必要であると認めるのです。

**「正しい者はいない。一人もいない。」 (ローマ 3:10)**

言い換えれば、あなたは良い人かもしれませんが、決して十分ではありません。ローマ 3章 23 節が、その理由を教えてください。

**「人は皆 (私たちの誰しものが)、罪を犯して 神の栄光を受けられなくなっていますが、」 (ローマ 3:23)**

私たちは皆、罪人として生まれてきたのです。だからイエスはこう仰ったのです。

**「まことに、まことに、あなたに言います。人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。」 (ヨハネ 3:3)**

ローマ 6章 23 節は、非常に興味深いのが、使徒パウロが、ローマの教会へ 聖霊によって書いているのですが、まず、悪いニュースがきて、良いニュースとセットになっています。悪いニュースは何ですか？

悪いニュースは、

**「罪が支払う報酬は死です。…」 (ローマ 6:23a)**

すべての人が罪を犯しました。つまり、すべての人は、死刑判決を受けているということです。そして、次に良いニュースがあります。

**「しかし、神の賜物は、私たちの 主キリスト・イエスによる永遠の命なのです。」 (ローマ 6:23b)**

これが A です。次が B。B：あなたの心で、イエス・キリストが主であると Believe/信じる。そして、

ローマ 10章 9-10 節に、

**「口でイエスが主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から 復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」 (ローマ 10:9)**

最後にC。C：主の御名を Call/呼び求める、Confess/告白する。また、ローマ10章9-10節が言うように、

「口でイエスが主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」(ローマ10:9)

そして、ここに理由があります。

「実に、人は心で信じて義とされ、口で公に言い表して救われるのです。」(ローマ10:10)

ローマ10章13節が、その方法を教えてくれます。

『主の名を呼び求める者は誰でも救われる。』(ローマ10:13)

最後に分かち合わせてください、そして、祈りで終わります。38年以上前のことです。私は、自分が聴いていた音楽に、悪魔的な影響があるという番組を見終わったところでした。レッド・ツェッペリン、ピンク・フロイド、ACDC、ビートルズなど。本当です。そして、作り話ではなくて、いかに彼らが悪魔に自分の魂を売ったか。これは38年以上前のことです。彼がそれを示した後、私は震え上がりました。またしても、それは良いことでした。そして彼は、福音を伝え始めました。1982年のあの1月の夜ほどに、簡単に説明されたのを聞いたことがありませんでした。彼が福音を伝えた後、私は自分の部屋に入りました。そして、私は心で信じて、主の名を呼び、自分の口で告白しました。自分の罪に背を向け、自分の罪を認め、罪の赦しをイエスに信頼したのです。そして、私は決して振り返りませんでした。

今、私は何年もたって、ここにいます。私の髪は随分白くなりました。残っている髪は、ということですが... そして、今日の出来事全てにおける悪魔の影響を見て、そして、私は心で思っています。「イエス様、あなたは現実です。」「あなたは現実なのです。」これが現実なら、そして、その通りなのですが、それはあなたが現実であり、あなたの再臨が現実であることを意味します。そして、あなたの来られるのは本当に近く、本当にもうすぐです。祈りましょう。

天のお父様、ありがとうございます。ちょっと重かったのは分かっています。こんな風に言ったり、祈ったりしたくないのですが、しかし、起こっていることを考えれば実際にはまだ氷山の一角に過ぎません。しかし、主よ。あなたは、私たちにあなたの御言葉を与えて下さっています。私たちはこの世の者ではありません。私たちはこの世にいますが、この世の者ではありません。あなたはこの世へ来られました。私たちのようになって。完全な人として、完全な神として、私たちの代わりに、私たちのために死んで下さる為に。私たちを贖うために、全世界に降りかかるものから、私たちを救うために。

主よ、今日このビデオを見ていて、あなたを呼び求めたことがない、どなたかの為に祈ります。

あなたに降伏し、あなたに信頼を置いたことのない方のために。私は、今日、実に今この瞬間に、彼らが永遠の命のために、彼らの人生の中の最も重要な決断をすることを祈ります。主よ、最後に一つだけ、私は聖霊に促されているように感じます..... 私はこれを見ているあらゆるクリスチャンのために祈りたいのです。私は告白しなければなりません。主よ、あなたは私の心をご存知です。この地上で、この世で私たちが知っている暮らしの喪失に対する悲しみがあります。それを手放すことに。主よ、私は本当にあなたがこれをなさってきたと信じています。そして今、かつてないほどに、あなたの人々に、あなたの御名によって呼ばれる人々、あなたの子羊の”命の書”に名前が記される人々に、

あなたは、私たちのこの世に対する執着を 緩めさせておられます。 こう言われているかのように...  
「わたしはあなたがたをこの世の為に、 一時的に創ったのではなく、 わたしと過ごす永遠の為に創造したのだ。」 「これを手放しなさい。」と。「あなたがたはあまりにも強く執着しています。」 「あなたがたの命をすてなさい。」 「そうすれば、あなたがたは それを見つけるでしょう。」 「それを維持しようとする、 それを失うことになるのだ。」と。それは難しいです。主よ。私は告白します。 それは私には難しいことです。でも主よ。 そうだとしたら それでいいです。それでいいです。主よ、早く来てください。 イエスの御名によって祈ります。アーメン。アーメン。神の祝福がありますように。

-----  
メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7